

広報 No.263

KOHO OGIMI 2017年2月1日



おおぎみ

大宜味



晴れ着姿に彩られ 希望を胸に 新たな門出

日時: 1月4日
撮影場所: 大宜味村農村環境改善センター

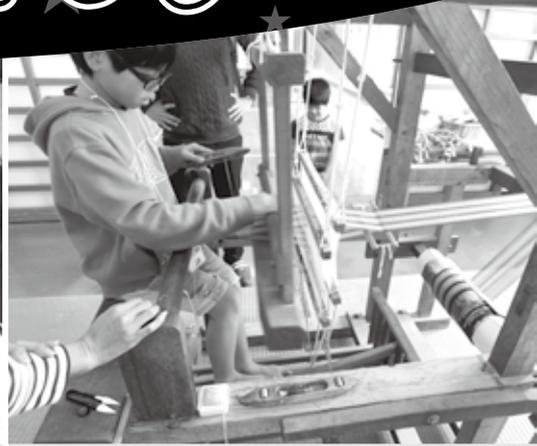
大宜味村産業まつり



▲宮城3姉妹?



▲西会津町の特産品販売



▲おおぎみわじゃキッズ体験



▲湯沢市から雪のプレゼント



▲盛り上がったステージイベント



▲大宜味の森の散策ツアー

シークワサーも黄金色に色づく1月14日、15日の2日間、「結め村、健康長寿 おおぎみ~世間に誇うな、人・物・自然、結の心」をテーマに第26回大宜味村産業まつりが旧大宜味小学校グラウンドをメイン会場に開催されました。

グラウンドには、本村と関わりのある福島県西会津町や宮城県石巻市の他、秋田県湯沢市や村内各種団体など村内外から多くの出店がありました。湯沢市からは、雪のプレゼント、また「きりたんぼ」や「つみれ汁」などが初の販売があり、西会津町のリンゴや石巻市の牡蠣、大宜味のアーサやもずく、村産のシークワサーやカラキなど山海の幸が一堂に会しました。その他にも工芸品販売や「おおぎみわじゃキッズ」、体育館では特産品や観光ブースなど訪れた方々に美味しい産品と楽しい時間を提供しました。

特設ステージでは、村ふるさと観光大使(アイモコ)と村ふるさと観光レディ(宮城姉妹)の委嘱式が行われた他、アイモコの音楽農園生放送や村広報大使の東風平高根さんのライブ。2日目は城間竜太さんのステージショーや村農山漁村生活研究会によるシークワサー音頭で同研究会の商品「シークワサーみつ」が製品になるまでの過程を、劇を交えながら解りやすく紹介していました。まつりの最後は村出身の宮城力也さんをはじめとする民謡ショーが行われ、来場者もかちゃーしーで参加し、大盛況の中二日間のまつりが幕を閉じました。

※おおぎみわじゃキッズは、小学生を対象とした「おしごと体験」。重機の操縦や芭蕉布織物体験などがありました。

各種表彰 受賞者

観光部会

稲福 元子さん
(NPO法人おおぎみまるごと
ツアーリズム協会)

商工部会

山川 美代子さん(株式会社丸海きあら)

工芸部会

崎山 八重子さん(芭蕉布)

大宜味村優良特産品(新規推奨品)

シークワサーゼリー
(大宜味村農山漁村生活研究会)
完熟シークワサーロールケーキ
(同右)

贅熟黄金シークワサーゼリー
(株式会社ケレス沖縄)

黄金シークワサー(同右)

シークワサー品評会

一等 宮城 光明さん(田嘉里)
二等 照屋 正和さん(根路銘)
三等 照屋 功さん(上原)

第十二回アツタイグワサー運動

アツタイグワサー大賞

一等 仲原 ミツさん(田嘉里)
二等 仲原 利子さん(田嘉里)
三等 前田 朝達さん(饒波)

がんじゅうで賞

仲里 盛光さん(塩屋・93歳)
辺土名 朝清さん(宮城・93歳)

特別賞

宮城 美佐子さん(塩屋)
崎山 千代子さん(大保)



大宜味村健康と福祉まつり



▲夫婦で相談「栄養バランスチェック」



▲体は正直「健康測定」

1月14日、15日の2日間、旧大宜味小学校体育館にて「第2回大宜味村健康と福祉まつり」が開催されました。村での福祉事業の周知・健康づくりに対する意識の向上を目的に、パネル展示や個別相談の他、栄養バランスチェック、ネクマチヂ会(保育所)による「キーホルダーづくり」などが行われました。初日(14日)、地域支え合いパネルディスカッションでは、住民参加型方式で40名近くの参加があり、謝名城・根路銘・大保・津波の4ヶ字のボランティアリーダーから日常的に助け合いが行われる憩いの場づくりの実践活動について話し合いました。その後、「長寿の見本」である方々の「チャーがんじゅう賞・ダイヤモンド賞」や「シェイプアップ賞」の表彰式も行われました。

※チャーがんじゅう賞(対象:90歳以上の在宅者で元気に過ごされている方)。ダイヤモンド賞(対象:住民健診の口腔健診で、80歳以上で20本以上自分の歯があった方)。シェイプアップ賞(対象:村の保健師や看護師による保健指導、栄養士による栄養指導を受けながら、健康的に体重を落とした方)。

2日目(15日)は名桜大学生ヘルサポメンバーによる「健康測定(血圧・骨密度・貧血・血管年齢・体脂肪測定)」が行われ81名の参加があり、それぞれの結果を基に生活習慣の相談が行われました。また、測定会場の広場では「ジョイビートによる軽運動」が行われ、映像と音楽に合わせて運動を楽しんでいました。

チャーがんじゅう賞

	氏名	備考
1	玉城 深福	田嘉里・100歳
2	玉城 文	田嘉里・93歳
3	山城 光曠	田嘉里・92歳
4	山城 清秋	謝名城・96歳
5	前田 サエ子	謝名城・95歳
6	平良 ナヘ	謝名城・94歳
7	平良 千代	謝名城・93歳
8	比嘉 トヨ	謝名城・91歳
9	平良 敏子	喜如嘉・95歳
10	福地 マツ	喜如嘉・94歳
11	山城 ヤス	喜如嘉・91歳
12	平良 澄子	大兼久・97歳
13	金城 ナヘ	大兼久・91歳
14	友寄 景喜	上原・93歳
15	大城 清一	塩屋・94歳
16	仲里 盛光	塩屋・93歳
17	山城 覺徳	塩屋・90歳
18	宮城 美保子	塩屋・95歳

ダイヤモンド賞

	氏名	備考
19	吉川 ハツエ	塩屋・92歳
20	宮城 ハナ	塩屋・91歳
21	宮城 フジ子	塩屋・90歳
22	宮城 ハツ	屋古・98歳
23	當山 全正	田港・94歳
24	當山 全信	田港・91歳
25	眞栄田 ツル	押川・97歳
26	伊波 ヒロ	押川・94歳
27	下西 ヨシ子	押川・90歳
28	邊土名 朝清	宮城・93歳
29	辺土名 富	宮城・91歳
30	比嘉 キク	江洲・91歳

	氏名	備考
1	平良 蔵光	田嘉里・87歳
2	平良 貞門	喜如嘉・80歳
3	平良 盛購	根路銘・84歳
4	照屋 林克	上原・82歳
5	又吉 康市	上原・80歳
6	宮城 熊久	塩屋・89歳
7	宮城 キク	塩屋・86歳
8	新城 繁正	塩屋・85歳
9	宮城 安儀	塩屋・81歳
10	宮城 春子	屋古・83歳
11	藤本 常雄	津波・82歳

シェイプアップ賞

順位	氏名	備考
1	古波蔵 武	塩屋・-3.2kg減
2	松本 和博	田港・-3.0kg減
3	宮城 充	塩屋・-2.6kg減
3	宮城 金一	塩屋・-2.6kg減



軽自動車税についてお知らせです!!

乗用装置のある農耕作業用のトラクター・コンバイン・田植機 等や
フォークリフト・ショベルローダ等は軽自動車税の申告が必要です。

申告をしてナンバープレートの交付を受けて下さい。

※軽自動車税は所有していることに基づいて課税されます。公道走行の有無とは無関係です。所有している場合は必ず申告をして下さい。

※車両を買い替えた時は、ナンバーも変える必要があります。前の車両のナンバープレートを返納し、廃車申告手続きをするとともに、新しい車両の登録申告手続きをして下さい。

☆軽自動車税の対象となる小型特殊自動車（農耕用・建設機械用）

区分	農耕作業用	建設機械用、その他
車両の大きさ	長さ	制限無し 4.7m以下
	幅	制限無し 1.7m以下
	高さ	制限無し 2.8m以下
総排気量	制限無し	制限無し
最高速度	時速35km/h未満	時速15km/h未満
年税額	2,400円	5,900円

※建設機械用、その他の特殊自動車は、1つでも規格から外れた場合、大型特殊自動車となり、償却資産となります。その場合償却資産の申告が必要です。

※農耕作業用自動車は、最高速度が時速35km/h以上の車両は、大型特殊自動車となり、償却資産の申告が必要です。

☆申告に必要な物☆ ①申告窓口 お手数ですが、大宜味村役場 財務課までお越しください。
②持ち物 所有者の印鑑



販売証明、または譲渡証明書(どちらもなければ車名、型式及び年式、型式番号、車台番号 等が証明できる物を持って窓口までお越し下さい。)
※現在所有されている方で登録がまだの方は早急に手続きをお願いします。
その他にご不明な点がございましたら下記担当までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 財務課 軽自動車税担当 ☎0980-44-3002

平成29年度 村民税・県民税、国民健康保険税申告相談及び受付日程について

月・日(曜日)	行政区	時間	場所	備考
2月13日(月)	田嘉里	午前9時～午前11時半	公民館	※昼休みを除く(午後12時～1時) ※自分の行政区以外での申告受付も対応いたしております。ご都合が悪い場合は、他の公民館でご申告ください。 但し、2月13日～2月28日において役場での申告はシステムの関係上受付できませんのでご了承ください。
	謝名城	午後1時～午後3時		
2月14日(火)	喜如嘉	午前9時～午後3時		
	饒波	午前9時～午前11時		
2月16日(木)	大兼久	午後1時～午後3時		
	大宜味	午前9時～午前11時		
2月17日(金)	根路銘	午後1時～午後3時		
	上原	午前9時～午前11時		
2月20日(月)	屋古	午後1時～午後3時		
	塩屋	午前9時～午後3時		
2月21日(火)	田港	午前9時～午前11時		
	押川	午後1時～午後3時		
2月24日(金)	大保	午前9時～午前11時		
	白浜	午後1時～午後3時		
2月27日(月)	宮城	午前9時～午前11時		
	江洲	午後1時～午後3時		
2月28日(火)	津波	午前9時～午後3時		
3月11日(土) 3月12日(日)	全体	午前9時～午後5時	役場	

○29年度より、マイナンバー(個人番号)の申告も必要とされてます。

(マイナンバーは平成27年度中に送付されている通知カードや住民票に記載されております。)

○税務署において確定申告をされる方や働いている会社から市町村役場へ給与支払報告書が提出されている方はこの申告をする必要がありません。

○申告書が届いている方は、申告の対象者ですので、必ず申告書を提出しましょう。

○申告書表には何も記載せず、必要書類及び印鑑を持参して申告会場にきて下さい。

ただし、営業・農業・不動産収入がある方は申告書裏面の収支内訳を記載して下さい。

○営業等の方々は、必要経費を証明する領収書は必ず持ってきて下さい。

○申告書を提出しないと市町村役場で交付する所得証明書や課税証明書が発行されないことや、国民健康保険税、村営住宅使用料などが増額されることがありますので必ず申告書を提出しましょう。(収入が無い方なども全て含まれます)

○村民税・県民税、国民健康保険税申告期間は3月15日(水)まで

【お問い合わせ先】

大宜味村役場財務課

☎0980-44-3002

名護税務署からのお知らせ



平成28年分の所得税・消費税(個人)確定申告は、名護税務署が申告会場です。

※「港区公民館」では確定申告会場を開設しておりませんので、ご注意下さい。

申告会場: 名護税務署2階

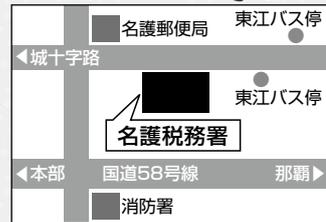
相談受付: 午前9時～午後4時まで(土日・祝日を除く)

※申告会場の混雑状況により、早めに受付を終了することがあります。

申告期間: 所得税 平成29年2月16日(木)～平成29年3月15日(水)

消費税 平成29年1月～平成29年3月31日(金)

贈与税 平成29年2月1日(水)～平成29年3月15日(水)



【お問い合わせ先】 名護税務署 ☎0980-52-2920

認知症対応型共同生活介護事業所

グループホーム きじよか

平成29年
4月開所

入居者募集

24時間対応

【お問合せ】

社会福祉法人一心福祉会
介護支援センターやんばる

〒905-1303

沖縄県大宜味村字喜如嘉2087番地
(旧喜如嘉小学校跡地内)

※スプリンクラー・ナースコール・
収納タンス・ベッド完備

連絡先 **0980-44-2398**

入居定員	9名(全個室・11.2㎡)	全室トイレ完備	洗面台・冷暖房完備
建物	409.8㎡	食堂兼談話室	浴室1か所(浴槽1)

入居費用(利用者負担概算)

(1ヶ月30日換算)

介護区分	介護保険適用自己負担額		介護保険適用外 施設利用額			1ヶ月合計額
	家賃	光熱水費	食材費			
要支援 2	22,770円	(759円×30日)	40,000円	11,000円	30,000円 (1000×30日) 朝食 200円 昼食 400円 夕食 400円	103,770円
要介護 1	22,770円	(759円×30日)				103,770円
要介護 2	23,850円	(795円×30日)				104,850円
要介護 3	24,540円	(818円×30日)				105,540円
要介護 4	25,050円	(835円×30日)				106,050円
要介護 5	25,560円	(852円×30日)	106,560円			

*1ヶ月の利用料金は介護保険の1割額(1ヶ月分)+介護保険適用外施設利用額が利用料金となります。

*上記料金には加算等は含まれておりません。また、介護保険法改正により料金変更される場合があります。詳しくはお問い合わせください。

*上記料金は1割負担を記載しております。平成27年8月より、2割負担の方がいますので介護保険負担割合証をご確認ください。

平成29年度 交通災害共済事業の加入受付

沖縄県町村交通災害共済組合は、沖縄県内の全町村で組織され、住民に対する「交通災害共済事業」を実施しております。今日、数多くの交通事故がおこっており、交通事故による被災者の窮状を救い、経済的損失を軽減するため、加入者1人1人が相互扶助協力の精神に基づき、見舞金を支給する共済事業です。

共済期間は平成29年4月1日から平成30年3月31日までとなっております、平成29年2月1日より受け付けています。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 総務課 ☎0980-44-3001

法律・行政・人権合同相談

平成29年2月24日 金曜日 午後1時30分から4時30分まで(最終受付4時まで)

場所は 大宜味村役場第2会議室 (JA大宜味支店横の旧法務局)

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 総務課 ☎0980-44-3001

テレビの視聴に関するお知らせ

平成29年3月23日(予定)より大宜味村内において、携帯電話の新しい電波利用を開始いたします。開始に伴い、テレビ映像に影響の出る恐れのあるご家庭には、1月中旬以降に以下のようなチラシが配布されます。



(チラシみほん)

影響が出た場合は一般社団法人700MHz(メガヘルツ)利用推進協会が無償で回復作業を行いますので、以下のコールセンターまで連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

700MHzテレビ受信障害対策コールセンター
電話番号: 0120-700-012 または 050-3786-0700
受付時間: 午前9時～午後10時(年中無休)

平成29年 百年 2017年
 迎春 祝大宜味村成人式



▲村長からの記念品贈呈



▲新成人による余興



▲参加者でお祝いの力チャーシー

新成人を祝う式典が1月4日に村農村環境改善センターで開催され、26人が村内外から出席しました。会場では仲間との再会に歓喜の声が絶えず、懐かしい顔を見つけては写真を撮り合ったり、昔を振り返ったりしながら旧交を温め合う様子が多く見られました。また、式典では、村長をはじめ、多くの人からの祝福と激励を受けた新成人を代表して、志良堂大稀さんと比嘉黎美さん、米須李花さんの3名があいさつしました。「これまで共に過ごしてきた最高の仲間たちと共に、大きな夢を叶えたいです。」「ここまで成長でき、様々な経験が出来たことはすべて親がいなければできなかった。少しずつ親孝行していきたい。」「仕事や学校で様々な壁が立ちほだかると思うが一生懸命めげずに頑張っていきたい。」と家族や恩師、地域の人たちへ宣誓し、21世紀を担う若者としての自覚と責任を表明しました。

式典後の激励交歓会では、各校区別の歌やダンスなどの余興で盛り上がりました。スーツや紋付き袴、振り袖姿などで新たな門出を自身で彩った新成人。人生の大きな節目に立ち、感謝の想いと希望を宿して、大人へのスタートを力強く歩み始めました。

大宜味村新成人者名簿 (平成8年4月2日～平成9年4月1日生)

氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考
1 山城光	田嘉里	11 宮城賢樹	塩屋	21 上原真子	大宜味
2 知念伸	田嘉里	12 山城真紀	田嘉里	22 吉田幸乃	塩屋
3 仲原篤紀	饒波	13 知念美羽	田嘉里	23 宮城真桜	塩屋
4 山川 椋之介	大宜味	14 比嘉黎美	田嘉里	24 山城加奈子	謝名城
5 照屋潤	上原	15 喜納理沙	喜如嘉	25 宮城絵理香	屋古
6 宮城和馬	津波	16 仲井間 紘	饒波	26 宮城光希	屋古
7 山川 恵介	塩屋	17 宮城 怜音	喜如嘉	27 宮城 沙衣	屋古
8 志良堂大稀	屋古	18 崎山 楓	饒波	28 具志堅雅子	江洲
9 田場 晋	大保	19 米須李花	大兼久	29 山川 華蓮	津波
10 尾久 雅也	津波	20 新城 夢乃	大兼久		

大宜味村学校発祥の地・番所跡に建つ塩屋校



むかしや
おんしえつたん

朝霧こめし中山の 千歳の松は変わらねど
昔を語る塩屋番所 跡に建ちたるわが母校

（塩屋校校歌 作詞：朝稲早苗 作曲：平良仁）

風光明媚な塩屋湾に抱かれた美しい学舎である。

明治十五年に塩屋番所の一室に誕生した大宜味小学校が字大宜味に移転し、明治三十七年四月、その跡地に塩屋尋常小学校が創立した。大正七年には高等科が設置され塩屋尋常高等小学校となる。昭和十六年、国民学校令により塩屋国民学校。昭和二十二年の六・三三制施行により、初等学校・中等学校併置で男女共学となった。終戦後の引揚などで人口はふくれあがり在籍は一時七〇〇名を超える状況にあった。昭和二十七年には塩屋小学校・中学校と改称。翌一八年には創立五〇周年記念式典が挙行され、校章の制定・校旗の樹立式が同時に行われた。

昭和三八年塩屋大橋が開通し、翌三九年には東京オリンピックの聖火が橋を通り、同年の創立六十周年記念事業として図書館が落成した。四十七年の祖国復帰を契機に教育環境は目覚ましく整備されていくものの、在籍は減少の一途をたどり、昭和五五年の中学校統合により独立塩屋小学校となったが、平成二八年四月の小学校統合で、同年三月をもって百十二年の長い歴史に幕を下ろした。



村内アレコレ

世界遺産登録に向けて

12月27日、世界自然遺産候補地地域連絡会が鹿児島市にて開催され



ました。会には世界自然遺産候補地の12市町村(奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島)が集まり、4地域全体の保全や管理の指針を示す計画と地域別の行動計画が承認されました。宮城功光村長は「村内で行っている野鳥観察やチョウの研究などを活かしながら、住民の方々により関心を持ってもらいたい。また、訪れた方々が安全・安心に利用できるように世界自然遺産登録に取り組んでいきたい。」と意気込みを述べました。

1月20日には、環境省からユネスコ世界遺産センターに推薦書が提出されました。

手作り味噌贈呈式

12月22日、JAおきな大宜味支店女性部は3ヶ月熟成させて作った無添加の味噌100個を村社会福祉協議会に贈りました。



味噌の贈呈は、毎年恒例となっており、村社会福祉協議会を通して、村内の母子会や障害を持っている方々の他、なかゆくい事業に届けられます。前田智子副支部長は「長年に渡り作り方にこだわった減塩味噌です。体にも良いので、食べて元気になって欲しいです。」と話しました。

さわやか福祉財団の大宜味ツアー

大宜味村と協定を結んでいる「さわやか福祉財団」が1月15日、研修会「九州ブロックバスツアーin大宜味村」を旧大宜味小学校多



目的室にて行い、県内外から50名が参加しました。村が社会福祉協議会に委託をしている「なかゆくい事業(誰もが気軽に集まれる場所、日常的な助け合いが行われる憩いの場づくり)」の発表に質問が多数あり、時間が足りないくらいでした。また、締めくくりは大宜味村シークワサーおばさんと一緒に踊って、皆で笑い「ゆいまーる」の気持ちを共有し合う場となりました。その後、御一行は村の「まつり」を満喫して帰りました。

オリジナルフレーム切手「おおぎみ」

1月11日、大宜味のオリジナルフレーム切手が販売開始されることに合わせて、大宜味郵便局の新城正局長から宮城功光村長へ、切手の贈呈が行われました。



新城局長は「母親の育った大宜味村のために何かできることはないかと思っていた。村からの画像提供も頂き、大宜味村としては初の切手を作成することができ、嬉しく思います。」と喜びを話してくれました。オリジナルフレーム切手「おおぎみ～長寿・芭蕉布・シークワサー・ぶながやの里～」の発行部数は1,000シート限定で、大宜味郵便局で販売中です。既に300シート以上売れており、在庫が無くなり次第、販売終了となります。また、本フレーム切手は、大宜味村ふるさと納税でも取り扱っています。